



# はがきでペン優秀作品

四年	久野	紗良	おじいさんの家で	おめでとうを言い	ました。いとこた	ちとあそんだよ。
----	----	----	----------	----------	----------	----------

小4 久野 紗良

どの字を見ても形がきれいで線も全て美しい。

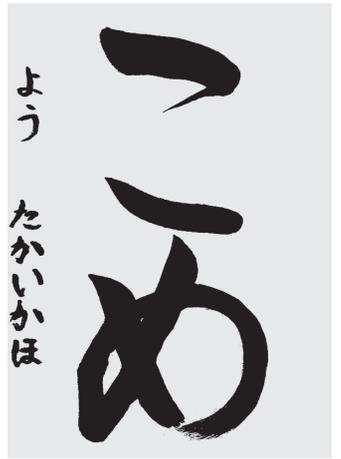
五年	上野	莉蒼	奈	日本舞踊のお師匠さ	ん宅へお年始の挨拶	に行つたの。新しい	舞扇を頂いて気持ち	が引き締まりました。
----	----	----	---	-----------	-----------	-----------	-----------	------------

小5 上野 莉蒼奈

習っていない難しい漢字も上手く形を整えた。

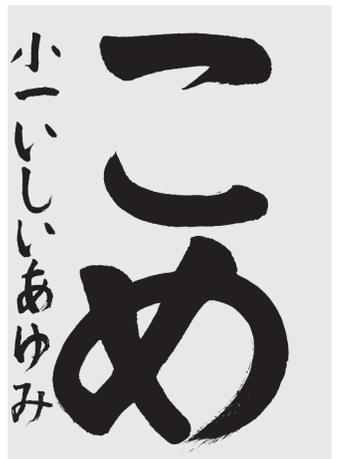
佳作以上に「書作名人筆」さしあげます

審査担当 金子榮風先生



たかい かほ 幼年 4級

せんのはじまりやおわりのとめるところがしつかりできているね。「め」のさいごのながいせんのまわりかたもじょうずだ。



石井 あゆみ 小1 1級

二文字ともかたちがきれいだ。せんにあつみがあつてきよくせんが上手なので、文字からあたたかさかんじてすばらしい。



村上 心陽 小2 4級

バランスのとりにくい字が多いかだいが、どれも上手くととのえた。リズムよく書けているのでハネやハライがきれいだ。



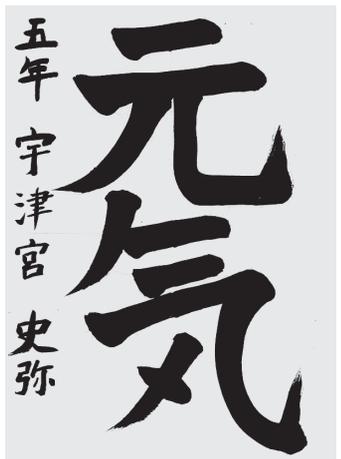
松元 陽菜里 小3 2級

かんたんなようでもずかしい、横の線の角度をそろえることがかんべきに来れた。線の太さや長さも正しく、美しい「馬」だ。



前田 紗奈 小4 準2

線の始まりに筆をきちんと打ち込むことで、線に力強さをあたえている。平がなを太く書き、四文字のバランスも整った。



宇津宮 史弥 小5 準初

「気」の四画目は苦戦する人が多い中、ここよく決まった。一つ一つの線に勢いあがつて、まさしく「元気」を感じる力作。



三枝 真子 小6 準4

線の太細の使い分けが上手で、字の中に余白を生んで白が美しい。太い線が効果的で、強さも表現出来た完成度の高い作。



藤井 友里 中1 4段

構え大きく、紙面一杯に文字が広がって素晴らしい。細かい所もよく考えて書いているので文字の形が綺麗に整っている。



服部 由奈 中2 5段

数多くある横画の角度を全て揃えて書き、縦画や左ハライの太さを強調することで、文字の表情と安定感のある作品になった。



高野 藍海 中3 6段

リズム良く書く姿、楽しんで書いている気持ち伝わってくる。培ってきた技術が正しい筆遣いとなり作品に表れている。

一月十五日締め切り

最優秀作品

金子高遠選評

